

1. 概況

当月の通信機器[国内]の受注・出荷は610億円/前年同月比29.0%減と3か月連続で減少。
 有線端末機器は、電話機(同比19.2%増)、インターホンとその他合計(同比9.9%増)が同比を上回ったが、VoIP-GW(同比23.4%減)、事業所用コードレスホン(同比20.0%減)、ファクシミリ(同比4.5%減)が同比を下回り、全体では219億円(同比1.2%減)と減少した。
 移動体端末機器は、スマートフォンの性能向上による買い替えサイクルの長期化や2025年春夏モデル新発売に向けた買い控えにより、全体では99億円(同比30.9%減)と大幅に減少した。携帯電話の平均単価も同比を下回った。
 有線ネットワーク関連機器は、構内用電子交換機(同比18.9%増)が同比を上回ったが、デジタル伝送装置(同比64.1%減)、PON/MC(同比36.0%減)などが同比を大幅に下回り、全体では135億円(同比49.6%減)と大きく減少した。
 無線ネットワーク関連機器は、衛星系の官庁向け需要が減少した固定通信装置(同比39.7%減)、5Gの新たな周波数帯の整備が遅れている基地局通信装置(同比32.6%減)が同比を大幅に下回ったため、全体では117億円(同比35.6%減)と大きく減少した。
 その他ネットワーク関連機器は、ルータ(同比5.8%減)が同比を下回ったが、LANスイッチ・ハブ(同比27.6%増)、その他(同比23.9%増)が同比を上回ったため、全体では39億円(同比11.7%増)と増加した。
 通信機器用部品は1億円(同比89.3%減)と大幅に減少した。

2. 受注・出荷実績

| 機種別 | 月・期別 | | 4月～2月 | | 1月～2月 | |
|----------------------------------|---------|-----------------|---------|-----------------|---------|-----------------|
| | 2月 | 前年同月 比増減率(%) | 累計 | 前年同期 比増減率(%) | 累計 | 前年同期 比増減率(%) |
| 通信機器 | 60,980 | -29.0 | 770,685 | -5.6 | 113,252 | -22.2 |
| 端末機器 | 219,000 | -1.2 | 229,439 | 1.7 | 40,188 | 1.3 |
| 有線端末機器 | 21,858 | -1.2 | 229,439 | 1.7 | 40,188 | 1.3 |
| 移動体端末機器 | 9,924 | -30.9 | 181,821 | -13.8 | 24,631 | -10.8 |
| ネットワーク関連機器 | 29,095 | -40.0 | 357,674 | -3.0 | 48,016 | -37.3 |
| 有線ネットワーク関連機器 | 13,525 | -49.6 | 165,825 | -15.5 | 23,826 | -47.0 |
| 無線ネットワーク関連機器 | 11,704 | -35.6 | 153,909 | 10.8 | 17,475 | -32.0 |
| その他ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等) | 3,866 | 11.7 | 37,940 | 12.9 | 6,715 | 13.9 |
| 通信機器用部品 | 103 | -89.3 | 1,751 | -84.7 | 417 | -76.6 |

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく 2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず
 3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

